

今井中通信

教育目標

- ◎ 心身の健康
- ◎ 自他の尊重
- ◎ 生き甲斐の発見

軌道にのる学校生活 ～ 継続は力なり～

校長 小林 格

先月17日(月)、体育着での登下校可能期間のスタートにあわせるかのように、本格的な暑さが到来してからすでに半月が経ちます。そして、部活動の方も6月8日(土)の通信陸上大会を皮切りに、県中学校総合体育大会川崎ブロック大会が始まりました。壮行会も2年生の代表生徒が連日練習を重ね、とても心のこもった応援を見せてくれました。吹奏楽部は7月26日(金)に、カルッツかわさきで行われる川崎吹奏楽コンクールに参加するなど、各部が練習の成果を発揮し、試合やコンクール等で活躍する場面が本当に多くなっています。大切なことは、勝敗といった結果だけにこだわらず、そうした活動を通して考えたこと、感じたことは、これからの学校生活や自分自身の生き方に、必ず良い影響を与えてくれるということを経験として捉えていくことです。

また、部活動だけではなく、この6月から7月は多くのイベントが見られます。6月17日(月)は、中原警察署の方を講師に招き生活安全教室を実施しました。具体例を挙げながら情報モラルを含めたSNS使用の際の注意点等のお話にて、生徒は真剣に耳を傾けていました。同日の放課後は、恒例の今井中ボランティアも実施され、80人ほどの生徒が参加し、ヒマワリの種を校舎周りの花壇に植えました。今井中の生徒の心のやさしさ・温かさをあらためて感じることができました。個別級の2年生は6月26日(水)～28日(金)に八ヶ岳への連合宿泊に参加。2年生全体としては6月20日(木)に福祉体験学習を行い、社会福祉協議会等の協力も得ながら、福祉について考えました。

今後は、7月8日(月)から11日(金)まで学校公開週間として、日頃の学校の様子を自由に参観していただく機会を設ける他、3年生が9日(火)に保護者進路説明会を行います。2年生は10日(水)の職業講話で多くの講師から仕事内容や働くことの意義等を学習する機会を持ちます。全学年ともに7月12日(金)からの三者面談とあわせまして、ご家庭でも進路や職業に関する事など、少しでも触れる時間をつくっていただけると幸いです。

「継続は力なり」という言葉があります。目標を持って努力を続けていけば、いずれ必ず成果は出るという意味で使われる言葉です。夏休みを目の前にして、すでにたくさん学習や行事が行われてきました。その結果、自分の生活に目標を持ってリズムをつくれた人、まだリズムに乗り切れていない人、様々なことと思います。ぜひ自分の中で一つ一つ積み上げていくことに価値を見出せる目標をつくってほしいです。うまくいかないことがあるのは当たり前です。あきらめずに生活を軌道に乗せ、継続的に粘り強く取り組んで、一人ひとりが自分の力を伸ばしてくれることに期待しています。